

# 平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人未来へ

## 1 事業の成果

若者の社会的自立を目的とした自立支援センター運営事業では、利用者20名、のべ利用件数269件、4名の進路を決定することができた。また継続して事業を実施してきたことで横の繋がりも広がり支援の幅を広げることができた。

児童養護施設等入所者への支援事業により、ボランティアスタッフや地域とのつながりを深め、子どもたちの社会や大人への不信感を軽減する活動ができた。イベントには社会的養護から巣立った子どもたちも招待しつながりを深めた。

また、絵画コンクールを開催し、子どもたちの感性を育むとともに、入選者には「励み」を、入選しなかった子どもには来年こそはと「頑張る力」を与えることができた。

さらに、退所後の自立支援として、「運転免許取得費用の補助」「卒園お祝金（自立支援金）」「進学支援金」の3つの助成を募集。今年度は運転免許を取得した卒園生はいなかったが、卒園お祝金は2名に贈呈、進学支援金は1名に贈呈することができた。昨年同様に「卒園を祝う会」を開催し、食事会を通じて自立後のつながりを深めることができた。

自立支援セミナーを「仕事のこと」「身だしなみのこと」「お金のこと」の3つをテーマに合計6回実施し、社会に出てから必要なことをみんなで考える時間を作ることができた。

普及啓発活動として、募金箱の設置やボランティアスタッフへのイベント参加の声かけ、パンフレットやポスターを関連施設などへ設置しました。ホームページやSNSなどを活用した情報発信も行った。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名		事業内容		
自立支援センター運営事業		<ul style="list-style-type: none"><li>・社会的自立を目的としたセンターを運営。</li><li>・自立に関する相談の受付。</li><li>・自己理解や生活改善などを目的としたプログラムの実施。</li><li>・職場見学や就労訓練への参加。</li><li>・進路決定後のアフターフォロー。</li><li>・美作県民局管内の市町村での無料出張相談会の開催。</li><li>・関連機関との橋渡し。</li></ul>		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
平成28年4月～平成29年3月	美作県民局管内	3名	児童養護施設等退所者と無業状態の若者：20名	1,356

定款の事業名		事業内容		
児童養護施設等入所者への支援事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の大人と一緒に楽しみを共有し、多くの人と触れ合うことで、コミュニケーションを深めることを目的としたイベントを開催。</li> <li>・OB・OGへイベント参加の声かけ。</li> <li>・子どもの豊かな感性と支援者への感謝の気持ちを育むことを目的とした「絵画コンクール」を開催。</li> <li>・自立支援セミナーの開催。</li> <li>・就労に必要となる運転免許取得費用の一部を補助。</li> <li>・卒園を祝う会の開催。</li> <li>・自立支援金の贈呈。</li> <li>・進学支援金の贈呈。</li> <li>・募金箱の設置</li> </ul>		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
平成28年4月～平成29年3月	津山市内	30名	児童養護施設等入所者と退所者：80名	1,218

定款の事業名		事業内容		
普及啓発活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業に対して、子どもの現状を理解した上で採用検討を促すためのセミナーの開催。</li> <li>・「絵画コンクール」作品を活用したカレンダーを制作し、支援者へのお礼と地域への啓蒙活動として贈呈する。</li> <li>・若者の現状や団体の活動の啓蒙のため、会報誌を発行する。</li> <li>・パンフレットやポスター、インターネットを活用した啓蒙活動。</li> </ul>		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
平成28年4月～平成29年3月	津山市内	2名	児童養護施設等入所者と支援センター利用者：100名	598

定款の事業名		事業内容		
その他、この法人の目的を達成するために必要な活動		・該当なし		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
				0